

# 議会だより

\*特集\*

子だくさん家庭  
インタビュー

いい那珂暮らし♪

## Contents

特集 .....	2
平成28年度決算 .....	4
議案等審議 .....	6
請願・陳情の審査結果 .....	8
一般質問（質問者8名） .....	9
閉会中の議会活動 .....	14
次回定例会の開会予定 .....	16



## \* 特 集 \*

### 子たくさん家庭 インタビュー

いい那珂暮らし♪

那珂市で4人のお子さんを育てる阿部さん一家にお話を聞きました。

ご夫婦ともご出身は市外でしたが、転勤で那珂市に住んだことがきっかけでそのまま那珂市で子育てをすることを選びました。高校1年生、小学校5年生、小学校3年生、5歳のお子さんの子育て奮闘中です。



## 人口が減らないように

## 子育て政策に力を入れてほしい

最近ではお子さんが4人という家は珍しくなっています。子供がたくさんいて良かったことは何ですか。

夫 父が兄弟が多く、そのため親戚が多い中で育って楽しかったんです。だから子どもはたくさん欲しかったです。

妻 良かったことは、お姉

ちゃんや弟や妹の面倒をよく見てくれることです。

逆につらかったことはあります。

夫 やはりお金がかかることですね。子供たちは言いませんが、習い事など、本当はしたいことをやらせてやれていないのかもしれない

せん。

妻 長女が高校生になって、病気やケガをしてもマール福が使えなくなってしまうので、医療費がかかることです。運動部に所属しているので心配です。

那珂市に定住した理由は何ですか。

夫 転勤になって当時の社

宅が那珂市だったので。私は高萩市出身なんです。高萩市に住んでみて近所の人たちもよくしてくれて住みやすいところと感じました。子ども会に参加するようになって、地元のお父さんたちと知り合って、お祭などにも参加するようになった。



りました。震災の時は隣近所の方々が子供の面倒を見てくれたり、水を分けてくれたりして本当に助かりました。

**妻** 子供が学校に入ってお母さん友達ができていきました。だんだん、もう引越せないな、と考えるようになりました。

**お子さんに将来どのように育ててほしいですか。**

**夫** やりたいことを見つけてほしいと思っています。

**息子** 消防士になりたいです。社会科見学で消防署へ行ってかつこいいなと思いました。

**市や議会に期待することはありますか。**

**夫** 実家を見ていて思うのですが、人口が減ってしまふと活気がなくなります。人口が減らないためには、みんなが子供をたくさん作れるように子育て政策に力を入れてほしいです。

# 平成28年度のお金の使われ方を確認しました

## 一般会計歳出決算

186 億 1924 万円

## 特別会計歳出決算総額

142 億 6502 万円

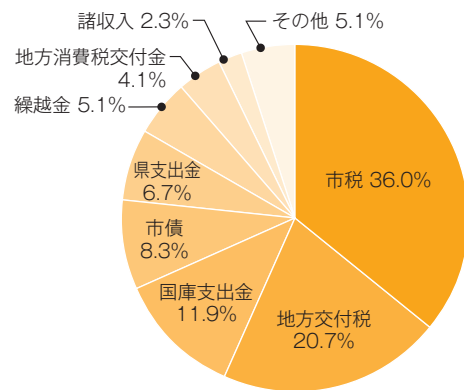
※上記金額は、千円台を四捨五入したものです。

9月5日に、市長から平成28年度の決算が提出されました。決算の審議は、9月12日から14日の3日間にわたって、各常任委員会で行われました。その結果、平成28年度の決算は全て認定されました。

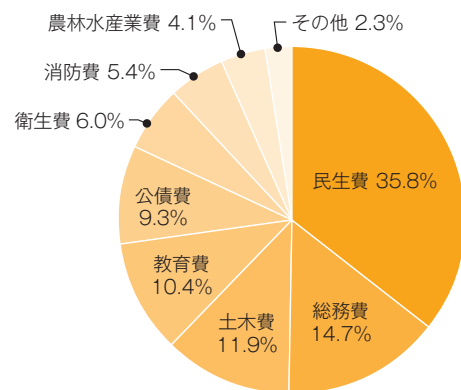
ここでは、今回確認した平成28年度のお金の使われ方と、主な事業についてご紹介します。

### 会計別歳出決算額

一般会計	
	186 億 1923 万 8236 円
特別会計	
国民健康保険	65 億 4323 万 8112 円
下水道事業	19 億 8363 万 2657 円
公園墓地事業	915 万 1185 円
農業集落排水整備事業	7 億 4886 万 3153 円
介護保険	43 億 265 万 8280 円
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	1 億 3370 万 965 円
後期高齢者医療	5 億 4377 万 7984 円
水道事業会計	
収益的支出	10 億 3068 万 9940 円
資本的支出	6 億 4987 万 7751 円



一般会計歳入



一般会計歳出





### 道路改良舗装事業

事業費

2億6475万5781円

市民から要望の多い道路改良舗装、排水路（側溝）整備の工事、委託料などです。

工事13路線、委託21路線を実施しました。



### ふれあいパーティー

#### 開催支援事業

事業費

50万6000円

結婚を希望する男女の出会いの場となるふれあいパーティー事業を商工会に委託しました。青年部が中心となり昨年度は3回開催し、11組のカップルが成立しました。



### 関東大会等出場派遣費

#### 補助事業

事業費

60万4000円

那珂一中陸上部が関東大会、同中卓球部が全国大会、那珂四中卓球部が全国大会、瓜連中野球部が東日本大会にそれぞれ出場しました。その功績に対し出場費用の一部を補助しました。



### 下水道事業特別会計

#### 下水道建設費

事業費

7億9830万1067円

平成28年度は、新たに19・5ヘクタールの地域、人口650人に公共下水道への接続を可能にしました。

●平成29年 第3回定例会 ●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 17日間 9月5日～22日

《傍聴者 144人》

今回審議した議案等は

市長提出案件…15件

請願・陳情…2件

議員提出案件…0件

計17件

提出された議案等とその結果  
(賛否が分かれた案件はありませんでした。)

※請願・陳情の内容は別途掲載しております。  
8ページをご覧ください。

議案等番号	議案等名	内 容	結果
報告4	平成28年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率の状況について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく那珂市の健全化判断比率の報告。	—
報告5	平成28年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による資金不足比率の状況について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく那珂市の資金不足率の報告。	—
報告6	平成28年度那珂市一般会計継続費精算報告書について	戸多地区交流センター整備事業に係る継続費について精算が完了したことによる報告書の提出。	—
報告7	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。	—
議案55	那珂市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法施行規則の改正に伴うもの。主な内容は、主任介護支援専門員の規定の改正など。	可決
議案56	平成29年度那珂市一般会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ1億8303万3000円を増額し、総額を188億9898万7000円とするもの。主な内容は、起債償還金の増額など。	可決
議案57	平成29年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ1967万8000円を増額し、総額を68億7662万円とするもの。主な内容は、償還金の増額など。	可決
議案58	平成29年度那珂市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ74万2000円を増額し、総額を20億6174万2000円とするもの。主な内容は、職員人件費の増額など。	可決
議案59	平成29年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ1003万3000円を増額し、総額を11億6203万3000円とするもの。主な内容は、一般管理事務費の増額など。	可決
議案60	平成29年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ6106万9000円を増額し、総額を47億5206万9000円とするもの。主な内容は、償還金の増額など。	可決
議案61	平成29年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ38万8000円を増額し、総額を1億2638万8000円とするもの。内容は、区画整理事業費の増額。	可決
議案62	市道路線の認定について	市道路線1件の変更のため、道路法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決



議案等番号	議案等名	内 容	結果
議案63	平成28年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について	前年度決算。4ページを参照。	認定
議案64	平成28年度那珂市水道事業会計決算の認定について		認定
議案65	平成29年度那珂市一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ682万円を増額し、総額を189億580万7000円とするもの。内容は、中学校施設補修事業の増額。	可決
請願3	教育予算の拡充を求める請願	提出者：茨城県教職員組合 代表者 吉田 豊 外234名	採択
陳情3	菅谷地内旧歯科医院の解体に関する陳情	提出者：小沢 雅幸	継続審査

総務生活常任委員会

◆報告事項

本米崎小学校跡地利活用に係る事業提案公募の選定について

本米崎小学校校跡地利活用に係る事業提案の公募の結果について報告がありました。最優先活用候補者に選定されたのは『特定非営利法人 虹のポケット』で事業内容は、

- ・ 放課後児童健全育成事業
- ・ 病後児保育事業
- ・ 絵本図書館整備事業
- ・ 子育て相談支援事業
- ・ 地域コミュニティサロン事業

等です。今後本米崎自治会等への説明を経て、県、市関係課と調整していく旨の説明がありました。また、市からの付帯意見が取り入れられない場合は、選定を取り下げることありうるとのこと。

産業建設常任委員会

◆議案第56号

平成29年度那珂市一般会計補正予算(第2号)

○旧しどりの湯整備事業(1003万6000円)

旧しどりの湯は、静峰ふるさと公園との一体的利用を想定した改修が計画されており。

Q 改修計画等について教えてください。

A デッキ及び大広間の改修、展示・販売コーナー、廊下等のクロス張替え、洋式トイレのシャワートイレなどに加え、授乳スペースや農産物などの展示スペースの新設を行います。特に、デッキと大広間については、スロープや出入口を新設しバリアフリーに配慮しつつ、静峰ふるさと公園から容易に来場できるようにと考えています。また、これまで総合センターらほいで行っていたグラウン

ドゴルフの受付についても旧しどりの湯で行えるようになります。

Q 今後のスケジュールについて教えてください。

A 平成29年10月下旬に改修工事入札、平成30年1月末頃までに改修工事終了、4月にリニューアルオープンを予定しています。

教育厚生常任委員会

◆議案第56号

平成29年度那珂市一般会計補正予算(第2号)

○小学校管理事務費(130万円)

Q 委託料に社会科副読本編集とありますが、どのような副読本で、どのような授業で取り扱うのですか。

A 那珂市の郷土を理解するため『わたしたちの那珂市』という副読本を1500冊作成します。小学3・4年生に配布し、社会科で使用します。

◆議案第63号

平成28年度那珂市各種会計歳入歳出決算

○一般会計・中学校柔剣道場非構造部材耐震化事業（繰越明許費分）（590万3600円）

吊り天井の耐震化を図り、施設利用者の安全を確保するものです。

Q 瓜連中は新しい柔剣道場ですが工事が必要だったのですか。

A 震災後に耐震基準が変わったため、耐震補強が必要となりました。那珂一中は吊り天井がないため工場の必要はありませんでした。

○一般会計・教育費・中学校費・学校管理費（970万8967円）

Q この費目全体で不用額が975万4033円あるなら用務員の配置や机、椅子の老朽化に伴う買い替え

に使用できないですか。

A 必要性は認識しており、来年度の実施計画で要求しています。机、椅子については損傷の度合いを調査しています。必要数を次年度予算に計上していきます。

◆報告事項

統合後の瓜連学校給食センターについて

瓜連センターの無償譲渡についての報告です。市のメリットは、解体費用の削減、固定資産税の収入、加工所機能の拡充による地場産業の振興、災害時応援条項により緊急時に炊き出しの拠点となります。調理機材は那珂センターで使うものは移動して利用し、その他はJA常陸に譲渡します。

請

願

陳

情

今回の定例会で採決した請願・陳情の概要をお知らせします。

《請願 1件／陳情 0件》

※陳情第3号は、継続審査となりました。

請願第3号

教育予算の拡充を求める請願

水戸市笠原町978・46

茨城教育会館2F

茨城県教職員組合

吉田 豊 ほか234名

教職員の多忙化や学校をとりまく状況の複雑化が大きな社会問題となっている中で、子供たちの豊かな学びを保障していくために、

採択

少人数学級の推進、教職員の長時間労働是正のための定数改善、義務教育費国庫負担制度の堅持のための予算措置の継続を求めるものです。

本会議での採決の結果、全会一致で採択と決定し、国の関係機関に意見書を提出することとしました。



# 一般質問

# Q & A

《質問者 8名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています。

## P10 大和田和男 議員

- ◇安心安全な通学路を目指して
- ◇子ども会について
- ◇子供の遊び場について
- ◇市内防犯について
- ◇ひまわりバスについて

## P10 遠藤 実 議員

- ◇障がい者福祉の向上について

## P11 君嶋 寿男 議員

- ◇国道118号線について
- ◇選挙啓発について
- ◇電源立地地域対策交付金について

## P11 笹島 猛 議員

- ◇道路の管理について
- ◇雨水冠水対策について
- ◇那珂市観光協会について

## P12 古川 洋一 議員

- ◇茨城県知事選挙について
- ◇少子化対策について
- ◇職員採用について

## P12 花島 進 議員

- ◇原子力安全対策について
- ◇市内の踏切の安全について
- ◇市道や水路の管理について
- ◇那珂第一中学校東にある溝について

## P13 小宅 清史 議員

- ◇地方創生を考える
- ◇廃校の利用規程を考える

## P13 寺門 厚 議員

- ◇空き家対策の進捗状況について
- ◇再生エネルギー（太陽光発電）の利用について
- ◇がん検診について

### 一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

安心安全な通学路を目指して

## ゾーン30の整備導入を願います 都市計画道路供用開始後検討する



大和田和男 議員

**Q** 小学生通学用ヘルメットの保護者負担の軽減、無料配布のためネーミンググラフィック（命名権）は導入できませんか。また浮いた個人負担相応分で安全パトロール隊への感謝状等の贈呈を考えていただきたいです。

**A** 教育部長 新入学児童用ヘルメットの保護者負担金は受益者負担との認識です。ネーミンググラフィック導入は子供が広告塔となる印象があり考えていません。安全パトロール隊へは学校、保護者、子供達が日常的に感謝の意を示すことが大切

**Q** 近年交通事故が多発している竹ノ内地内や菅谷地内の大規模交差点を歩車分離信号に変更できないですか。

**A** 市民生活部長 信号機の設置や変更の地元等から

の要望については、自治会を通して市へ要望書を提出願います。市としても交通状況等を勘案して警察署へ申請します。

**Q** 更なる交通事故の減少を図るため、市街地の個別の生活道路を対象とするのではなく、面的に捉えたゾーンを設定し、道路管理者と警察が連携して、最高速度時速30キロメートルの区域規制や路側帯の設置等の整備をし、交通事故防止を推進する、ゾーン30の整備導入をお願いします。

**A** 建設部長 現在那珂市ではゾーン30に該当する区域はございません。しかし今後は現在整備を進めている都市計画道路菅谷市毛線や上宿大木内線の供用開始後、市と那珂警察署および地元自治会と検討していきます。

障がい者福祉の向上について

## 障がい者同士の交流の場を 現状を精査し関係機関と協議する



速藤 実 議員

**Q** こども発達相談センター「すまいる」で乳幼児から就労までの一貫した療育・サポートはできないでしょうか。また、障がい者プランに記載されているライフステージ別重点事業がどのように運用され、機能しているか伺います。

**A** 保健福祉部長 「すまいる」は心身発達に遅れのある乳幼児及び保護者等に対して相談、療育を行い適切な支援につなげる施設なので就労までのサポートを直接実施することは困難です。重点事業については関係各課から報告をいただき、プランの見直し年度に点検・評価を行つていきます。平成26年度の評価では「すまいる」開設などについて成果が上がりました。

**Q** 「すまいる」利用者から、子供と親が一緒に行け

て仲間同士で遊べて、一緒にお話が気軽にできる場所が欲しいという声があります。そのように障がい者同士が交流できる場をぜひ作るべきと考えますが、どうですか。

**A** 保健福祉部長 障がい者と家族の方からご意見を伺いながら現状を精査し、関係機関と協議していききたいと考えています。

**Q** 民間事業者への障がい者雇用促進のためどのような対応していますか。

**A** 保健福祉部長 事業者へ障害者差別解消法の周知・啓発を図るため、昨年度から市商工会総代会において法の概要や趣旨を説明し、障がい者理解を深めていただくよう働きかけていきます。今後も引き続き働きかけを行い、障がい者雇用促進を図っていきます。

## 国道118号線について

### 下大賀地区付近の進捗状況は 完成の時期は明確にできない



君嶋 寿男 議員

**Q** 現在、工事が行われている下大賀坂下付近の高架橋は、いつ頃通行可能になりますか。それに伴い遺跡調査の状況を伺います。この付近は、地元の方の水田があり、行楽で太子方面に向けて車の通行も多く作業車が渡るのにも、大変苦勞をしております。また国道と交差する鳥井戸線の進捗状況も伺います。

**A** **建設部長** 県常陸大宮土木事務所を確認をしたところ、高架橋南側の取り付け部の補強工事等が残っており明確にはできないが、できる限り早い時期に完成するよう工事の進捗を図っているとのことです。遺跡調査の履行期限は、来年の3月末までです。鳥井戸線ですが、今年度中に用地買収の完了、来年度末には供用開始したいと思えます。



建設中の国道118号線下大賀坂下付近

**Q** 平野杉本線周辺の開発について伺います。

**A** **企画部長** 周辺開発ですが、市が直接事業者を誘致することは困難で、民間事業者による開発を期待せざるを得ません。具体的な計画が表面化してきた場合は支援したいと思えます。

## 道路の管理について

### 市道整備の予算を増額すべきでは 要望に応えられるように努力する



笹島 猛 議員

**Q** 現在、本市が認識している範囲で、市道の整備が必要だと考えている箇所はどのくらいありますか。

**A** **建設部長** 平成28年度末の未完了路線は排水路整備を含め165路線です。

**Q** 本年度の道路改良舗装費はどの程度ですか。また、完了予定の路線数は。

**A** **建設部長** 約3億3400万円程度です。また、本年度工事完了を予定している路線数は12路線です。

**Q** 残り153路線を全て整備した場合の総事業費と整備期間を伺います。

**A** **建設部長** 約62億円と試算しております。期間にすると約19年かかります。

**Q** 道路整備は市民の要望が一番多く、限られた予算で、今まで以上の予算確保に努めていただきたいと思えますが、見解を伺います。

**A** **副市長** 本年度の予算は、2500万円ほど増やしております。市道整備の予算を確保するというのは非常に厳しい状況ですが、できるだけ市民の要望に応えられるように、予算編成に努めてまいります。

**Q** 那珂市の道路認定基準は、私道を市道として認定を受ける場合、とても厳しい条件となっております。公共性の高いものは、市が寄附を受けて市道として整備、管理すべきです。例えば道路の幅員が4メートル以上のもの、公道から公道まで通り抜けているもの、公衆の利用度が高いもの、これらの条件を満たしている私道であれば、市に寄附できるように条件を緩和すべきです。いかがですか。

**A** **建設部長** この条件を緩和する考えはありません。



## 少子化対策について

### 少子化対策の専門部署設置を

#### いばらき国体終了後に検討する



古川 洋一 議員

**Q** 少子化対策は、地方創生の名のもと地方自治体が行う結婚支援や子育て支援も必要ですが、小手先の手法でパイの取り合いをするのではなく、少子化の根本的な原因を究明し、解決策を模索する必要があると思います。その一つとして、若年層へのライフプラン教育というものがあります。市でも実施計画があるようですが、進捗状況をお伺いします。

決して価値観を押し付けてはなりません。現時点での制度設計等については進んでいないというのが現状ですが、今後の実施に向けて、年齢層や手法、どういったアプローチをしていくか、学校を活用していくか否かも含めて慎重な検討が必要だと考えています。

**Q** 少子化対策や人口減少対策は本市にとっても重要課題だと思えますし、執行部もそれを認識されているようです。であれば少子化対策を本気で考える専門部署の設置が必要であると思えますが、市長の本気度はいかがでしょう。

**A** 市長 喫緊に迫っているのは国体ですので、国体を成功させ、その後に、課室ではなくチームを設けることは可能かと思えますので、検討します。

**Q** 橋本昌知事は、長い間「原発再稼働は国が決めること」としていましたが、県知事選挙において、「安全性と避難体制の実効性が確保できない状況では、再稼働を認めない」と考えを変えました。東海第2原発の再稼働に反対する私の立場からは、歓迎すべき方向転換ですが、この急変には違和感がありました。

さて、選挙中の橋本氏の宣言ビラのなかで、県内の多くの市長たちが、橋本氏を支持していることが認められました。海野市長もその中に入っています。海野市長の橋本氏支持は、東海第2原発の再稼働に反対する姿勢も含めた支持なのかを伺います。

**A** 市長 橋本氏からは万が一原発事故が発生した場合、原発から30キロ圏内の

## 原子力安全対策について

### 橋本氏の方向転換をどう見たか

#### 安全のための判断と理解します



花鳥 進 議員

約96万人を避難させることは現実的に不可能であるとの考えから、再稼働は認めない判断をしたというふう

に伺っております。

再稼働の是非については今年2月、再稼働の是非について市民アンケートを実施しましたが、約65%の市民が再稼働に反対している結果が出たことを大変重く受け止めております。

橋本氏が県民の安全確保のため再稼働の是非について考えを明確にしたことについては、5万4000人の那珂市民の安全を預かる市長として、理解できるものです。

地方創生を考える

## 地方創生は市民を巻き込んで いい那珂暮らし応援団を活用



小宅 清史 議員

**Q** 那珂市で地方創生の種  
を見つける試み、例えば中  
小企業にスポットを当て  
て、「那珂市の働いてみた  
い会社10選」や「シルバー  
世代がいきいき働く会社大  
賞」などをやってはどうで  
しょうか。

**A** 企画部長 現在、国や  
県においても中小企業も含  
めた企業や事業所を対象に  
した取り組みがあります。  
既に実施されているこれら  
の制度に選ばれている那珂  
市内の企業や事業所を紹介  
するというのもひとつの考  
えだとは思いますが。さら  
には、個人事業主まで範囲を  
広げた取り組みとしては、  
「いい那珂暮らし応援団」  
やSNSにおける投稿機能  
がその役割を果たしている  
ので、当面はこれらの取り  
組みを継続していきたいで  
す。

**Q** 地方創生は、お役所主  
導では限界もあります。実  
務は役所、実働は別の団体  
を作るのが機能的だと思  
います。しかし、それは有識  
者や役職者にこだわって  
はいけません。更なる活性化  
のため、地方創生加速会議  
の創設を求めますがいかが  
でしょうか。

**A** 企画部長 このよう  
な組織が立ち上げられ、言  
わば民間主導で様々なアイ  
デアを発想し、スピード感  
をもって具体化する取り組  
みは素晴らしいと思いま  
す。議員ご提案のような組  
織は、これからの様々な取  
組みの中で、それを担う人  
材を発掘し、目的をもって  
組織化していくというのが  
望ましいと考えます。

空き家対策の進捗状況について

## 空き家対策の対応が遅いのでは スピード感をもって進めます



寺門 厚 議員

**Q** 那珂市の空き家数は、  
現在879戸あり、その内  
利用困難な空き家は107  
戸。建物の状態や環境面  
で問題があると思われる管  
理不全空き家の改善措置に  
ついて助言や指導をしている  
がなかなか改善されませ  
ん。今後、空き家対策協  
議会を設置して解決にあ  
たる、というのが、今の市  
の空き家に対する課題と対  
策ですが、空き家対策協  
議会はいつ設置になりますか。

**A** 市民生活部長 来年度  
の設置を目指しています。  
**Q** 本市の空き家対策につ  
いては、一貫して具体性、  
計画性につけて、対応が遅  
い。発生した空き家の特定  
空き家の認定もされず、発  
生予防や空き家の有効活  
用、特定空き家や管理不明  
空き家の管理、空き家管理  
の基本方針、住民からの相

談体制、空き家対策状況の  
住民への告知等が不明確の  
ままです。空き家対策を総  
合的かつ計画的に実施する  
「空き家対策計画」（空き  
家対策特措法第6条）を早  
急に策定し対策を推進すべ  
きですが、いつになります  
か。

**A** 市民生活部長 来年度  
空き家対策協議会を設置  
後、空き家対策計画策定を  
進めます。  
**Q** 来年度中では遅過ぎま  
す。しっかりとスピード感  
をもって推進するよう強く  
要望します。最後に、本市  
の空き家対策推進について  
市長の所見を伺います。  
**A** 市長 今後は外部有識  
者を交えた空き家対策協  
会の設置や空き家総合対策  
計画の策定等、スピード感  
をもって総合的な空き家対  
策を展開してまいります。

# 閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（6月～8月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します。

8月2日（水）に、愛媛県西条市議会の議会運営委員会委員10名及び正副議長が視察のために来庁しました。

主な視察事項は、議員定数・報酬に関する公聴会の実施経緯や方法、一般質問での一問一答方式の運用、議会だよりの編集の3点

で、那珂市議会の議会運営委員会が対応しました。

質疑・応答の際には、視察事項のほかにも、議会報告会の運営、進行、参加者からの意見への対応なども話題に上るなど、様々な意見交換ができ、那珂市議会にとっても大変有意義な機会となりました。

公聴会、一問一答、議会だよりについて

愛媛県西条市議会が視察来庁

## 活動日誌

6月	
29日	議会広報編集委員会
30日	教育厚生常任委員会
7月	
5日	議会運営委員会 議会広報編集委員会
12日	議会広報編集委員会
27日	産業建設常任委員会
8月	
2日	西条市議会視察来庁
3日	議会広報編集委員会取材
17日	教育厚生常任委員会
25・26日	横手市議会友好交流
29日	議会運営委員会 全員協議会 議会広報編集委員会

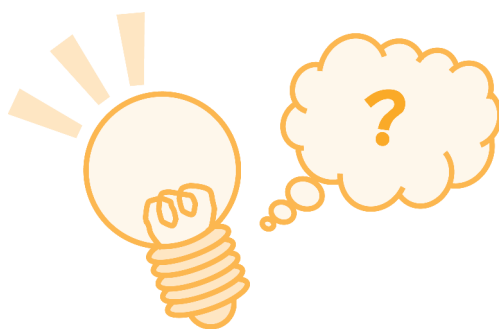


視察対応の様子



# 議会報告会

## 《調査・確認結果報告》



今年5月24日、25日の議会報告会でいただいたご意見、ご質問のうち、執行部に確認・申し入れをする必要があったものについては、定例会閉会中の各常任委員会で改めて調査・確認を行いました。

確認したご意見及び確認の結果は、次のとおりです。



### ◎道路の整備について

【内容】額田第3自治会の地区では道路整備が遅れている。整備が計画されても1人の反対者で進まなくなることがある。どうすればよいか。

【結果】現実的には反対されている方により事業化できていない路線はあります。この例としては、事業

に対して測量等も含めて事業化するのが無理な路線になっています。ほとんどの路線については自治会と調整しながら協力をいただくことで事業を進めたいとのことでした。

### ◎遠距離通学について

【内容】小学生の遠距離通学について「歩くのは体に良い」との考えが示されたことがあるが今の時世に合っていない。改善を望む。

【結果】スクールバスの運行等、現時点では考えていないとのことでした。

### ◎小中一貫校の学園名について

【内容】小中一貫教育に際し付けられている学園名は、公式の名前ではなく外部に通用しない。小中連携は当たり前であり、外部に通用しない学校名はやめてはどうか。

【結果】小中一貫教育は、小学6年から中学1年への

中一ギャップを緩和することを主な目的として始められ、校舎は別々でも一つの学園として連帯感を高めることを目指し、学園名は小中一貫教育の象徴として使用しています。条例では定めていませんが学校規定で定めているところはあり、今後条例で定めるか検討課題としています。

### ◎幼稚園の統合について

【内容】幼稚園統合による空き施設を、自治会活動で活用できるように図ってほしい。

【結果】市有地については、地元住民や自治会と共同に利用方法を検討していきます。借地は所有者に返却するとのことでした。



## まちかど

# ニュース

### 流しそうめん (納涼まつり準備)

平成29年8月5日(土)  
菅谷上宿第1自治会集会所にて

## 次回 12 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28 本会議 (議案上程 など)	29	30 本会議 (一般質問)	12/1 本会議 (一般質問)	2
3	4	5 総務生活 常任委員会	6 産業建設 常任委員会	7 教育厚生 常任委員会	8 原子力 安全対策 常任委員会	9
10	11	12	13	14 議会運営 委員会 全員協議会	15 本会議 (委員長報告 議案等採決)	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

※会議は、原則として午前10時開会です。

### 平成29年第4回定例会:11月28日~12月15日

平成29年第4回(12月)定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっております。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、11月17日(金)17時まで、議会事務局までご提出ください。

### 議会録画映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しております。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。



(「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。)

## 編集後記

「無い物ねだりよりあるもの探し」お年寄りによる葉っぱビジネスで全国的に有名になった山間の徳島県上勝町の地方創生のキーワードである。収穫の秋を迎え那珂市で

は実にたくさんの実りがある事に驚かされる。“売り”は市内にあふれている。あとはこれらを強いリーダーシップで外に発信していくことが重要だ。(小宅 清史)

### 議会広報編集委員会

委員長 小宅 清史  
副委員長 大和田和男  
委員 花島 進  
委員 中崎 政長  
委員 筒井かよ子  
委員 木野 広宣  
委員 遠藤 実